第 62 回大会プログラム・資料

東北英文学会(日本英文学会東北支部)第 62 回大会プログラム・資料ができました。

東北英文学会第 62 回大会 プログラム

第1日 11月17日(土)

評議員会【11:00】(オーヌマホテル)

開会式【13:00】(205 教室)

開会のことば 東北英文学会会長 原 英一

研究発表【14:00～17:10】

第一室(205 教室)

司会 秋田大学准教授 大西 洋一

【14:00～14:30】

『アッピアスとヴァージニア』の形成 —イギリス・ルネサンス初期悲劇の生成をめぐって
仙台白百合女子大学教授 横尾 元意

【14:40～15:10】

古典作家を通して『アブサロムとアキトフェル』を読む
青森大学教授 佐藤 豊

司会 筑波大学講師 齋藤 一

【15:20～15:50】

‘Highest Duty, Highest Dignity’ :

Guinevere and the Role of Women in Tennyson’s Idylls of the King
東北学院大学大学院 Lu Dai

【15:20～15:50】

『ロード・ジム』—教育の失敗—
東北大学大学院 武蔵 一弘

第二室(201 教室)

司会 福島大学准教授 霜鳥 慶邦

【14:00～14:30】

Brideshead Revisited に描かれる父から息子への教育の欠如と価値観の断絶
東北大学大学院 三枝 和彦

【14:40～15:10】

卵から孵った女の物語
東北学院大学客員研究員 相田 明子

司会 筑波大学教授 荒木 正純

【15:20～15:50】

語り手とは何者か
—Eleanor Farjeon と Geraldine McCaughrean の枠物語—
山形短期大学講師 川越 ゆり

【16:00～16:30】

カズオ・イシグロ作品における記憶—過去の改ざんと省略—
東北大学大学院 駒込清太郎

第三室(202 教室)

司会 秋田県立大学教授 高階 悟

【14:00～14:30】

The Conjure Woman: アンクル・チェスナットの “Conjure”
東北大学大学院 長田 拓也

司会 岩手県立大学教授 佐藤 智子

【14:40～15:10】

初期の Sylvia Plath 作品における語りの変貌
東北大学大学院 森山あゆみ

司会 宮城学院女子大学(非) 清水 菜緒

【15:20～15:50】

The Temple of My Familiar における神話体系
東北学院大学大学院 星 かおり

第四室(203 教室)

司会 岩手県立大学准教授 高橋 英也

【14:00～14:30】

On the Extraction out of Conjuncts

東北大学大学院 北田 伸一

【14:40～15:10】

Wh-Licensing in Japanese

東北大学大学院 幸田 雄介

【15:20～15:50】

The Parallelism between the Internal Structures of Nominals and Clausals

東北大学大学院 梶本 顕士

司会 岩手県立大学准教授 金澤 俊吾

【16:00～16:30】

NP1 + of + NP2 の意味論に基づく語法

東北大学大学院 清水 康樹

【16:40～17:10】

The Conception of Affectiveness in English

弘前大学大学院 中村栄利子

懇親会【18:00～】

会場:オーヌマホテル(山形大学小白川キャンパス近く)

〒990-0021 山形市小白川町 2-1-10 / TEL 023-632-1111 (※2008年3月閉業)

会費 7,000 円

第2日 11月18日(日)

SYMPOSIA【10:00～13:00】

英文学部門(205 教室)

18 世紀再考－＜異端なるもの＞の行方－

司会

山形短期大学准教授 今井 裕美

講師

山形県立保健医療大学講師 梶 理和子

小樽商科大学准教授 吉田 直希

東北大学准教授 鈴木 美津子

愛知教育大学准教授 久野 陽一

アメリカ文学部門

(202 教室)

マーク・トウェインと大衆文化

司会・講師

常磐大学講師 中垣 恒太郎

講師

金沢大学准教授 久保 拓也

早稲田大学准教授 石原 剛

コメンテーター

東北大学教授 井川 眞砂

(203 教室)

形容詞による名詞修飾の諸相

司会・講師

東北大学准教授 菊地 朗

講師

東北学院大学准教授 尾谷 昌則

東北学院大学准教授 岸 浩介

東北大学大学院 菅原 剛